

(市長記者会見資料)



令和5年度 11月補正予算



京都市

令和5年11月17日

補正予算のポイント

喫緊の課題である**人口減少対策を一気呵成に推進**していくための
補正予算を編成

- **子育て・教育環境の更なる充実**
- **持続可能な地域づくりの推進**
 - ・ 洛西“S A I K O”プロジェクトの推進 など

※ この他、

職員給与改定（増額）、新型コロナウイルス感染症対策（減額）などを実施

具体的な実施内容

1 子育て・教育環境の更なる充実、持続可能な地域づくりの推進等による人口減少対策の推進 30.6億円

(1) 洛西“SAIKO”プロジェクトの推進 9,400万円

「洛西“SAIKO”プロジェクトみんなで進める！実行策」に基づくプロジェクトを住民・事業者の皆様との協働の下、一気呵成に推進

<補正予算の内容>

公園等の魅力向上や洛西地域の魅力創造・発信強化、地域と共につくる賑わいの創出

第一弾！



(2) こどもまんなか公園魅力アッププロジェクトの推進 1.3億円【一部再掲】

若者・子育て世代がより魅力を感じられる公園づくりに向け、公園等の遊具の充実や園内の補修等を実施

<実施箇所>

- ・洛西ニュータウンの公園、児童遊園【再掲】（洛西“SAIKO”プロジェクト）
- ・向島ニュータウンの児童遊園
- ・梅小路公園、宝が池公園子どもの楽園



(3) 民間保育園等への人件費等補助金の充実 4 億円

本市独自の制度について、園舎の修繕や改築に向けた積立など、園の人件費以外にも活用できる経費を拡充するなどにより、園の安定運営を可能とし、ひいては必要な職種に人件費が行き渡るよう支援を充実

<参考> 予算規模（京都市の独自財源）：5 3 億円→5 7 億円

(4) 持続可能な子育て・教育環境の整備に備えた基金積立 2 5 億円

全員制中学校給食実施のための施設整備といった、今後の子育て・教育環境整備の更なる充実を速やかに進めていくために必要な財源を基金に積立て



2 職員給与改定その他

△ 3 7 . 9 億円

<主な事業>

◆職員給与改定 2 6 . 1 億円

市人事委員会勧告等を踏まえ、給与改定を実施（月例給＋0.95％、期末勤勉手当＋0.10月など）

◆児童手当制度拡充に伴うシステム改修 1 , 3 0 0 万円

令和6年10月分から実施予定の国の制度拡充に伴い必要なシステム改修を実施

◆新型コロナウイルス感染症対策 △ 6 8 . 1 億円

保健所体制、検査体制の確保など、新型コロナの5類移行に伴い生じた減額等、実績に応じて、経費を補正